

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

玉出小学校	学校
-------	----

児童数	39
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
男子	17.83	19.56	38.83	40.29	52.28	9.41	151.39	23.33	55.82
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
女子	16.72	17.39	42.78	34.11	24.50	10.11	126.67	11.78	50.17

※男子・女子共に全国・大阪市の平均値より記録が上回っているものは赤字で表記

結果の概要

上記結果では、3つの観点で結果の概要をまとめる。

1つ目は体力合計点の観点から、本校男子は全国平均値に比べ約3点、大阪市平均値と比べ約4点記録が高いことがわかった。一方、女子は全国平均値に比べ約4点、大阪市平均値と比べ約2点記録が低い結果となった。

2点目は質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答割合の観点から、男子女子共に肯定的意見が多く割合を占めている。

3つ目は1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合から、ほとんどの児童が1週間の総運動時間が60分以上という結果がみられた。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

学校全体では縄跳びチャレンジや駆け足週間など、意欲的に体を動かす活動を行った。運動が苦手な児童に対しては、休み時間に、ドッジボールや鬼ごっこなど、学年全体で取り組むことで、運動量を増やすように、心がけてきた。雨天のときは、積極的に体育館開放をして運動できる環境を設けた。上記の結果から、今年度は上体起こしや反復横とびは男女とも全国・大阪市平均を下回る結果となった。今後は、体を動かすことへの意欲向上に加え、「瞬発力」や「すばやさ」鍛える活動内容を意識的に行っていく必要がある。